



2023. 11. 21

例年【はんだ山車まつり】は5年に1度開催されます。今回コロナ禍の影響もあり、今年6年ぶりの開催となりました。まつり開催時間に、当院職員や救急隊職員で【モバイル AED 隊】をチーム編成し AED を持参して、まつり会場を見回りました。以下、モバイル AED 隊を統括した、救急看護認定看護師の岩崎翼看護師が思いを記してくれました。

モバイル AED 隊を結成し、はんだ山車まつりの救護を担ったのは 2007 年が始まりです。その年に AED 隊により心肺停止の観光客へ AED を使用して蘇生した実績があります。半田市の皆様にとって、山車まつりは特別な思いが詰まった祭礼であることはよく伝わります。その祭礼の中で悲しい思いをする人を一人でも多く救うことが AED 隊の願いです。

今回、心肺停止の方は見えませんでしたが、怪我をされた方の処置や、心筋梗塞を発症した方の迅速な対応が出来ました。今後も市民の方々を医療で支えられるよう尽力していきます。

AED 隊スタッフ一同

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。